

北九州市立大学 地域戦略研究所 NewsLetter

〔発行〕

公立大学法人

北九州市立大学 地域戦略研究所

〒802-8577 北九州市小倉南区北方 4-2-1

Tel: 093-964-4302

Fax: 093-964-4300

chiikiken@kitakyu-u.ac.jp

http://www.kitakyu-u.ac.jp/iurps/

女性の活躍推進に取り組んでいます

現在、製造業を中心に人手不足が問題になっています。こうした中、研究所では“(公財)アジア女性交流・研究フォーラム”、“北九州市立男女共同参画センター・ムーブ”と共同で女性の活躍推進に取り組んでいます。2月にはムーブで開催した「女性のための就職応援講座*」で“製造業で働くことのやりがい”を紹介したり、地域企業の人事担当者の方々と意見交換を行いました。今度、子育て中の女性が安心して働くことができる就労環境等について、調査・研究を深めていきたいと思っています。

*北九州市立男女共同参画センター・ムーブ主催、2月15日・16日実施

〔吉村英俊教授〕



就職応援講座の一環で工場見学をしたときの様子

新設の「ミクニワールドスタジアム北九州」にて、研究所主催 トークイベント「ギラ番記者が読み解く2017シーズン」開催

地域戦略研究所では、2008年度から北九州をホームタウンとするプロサッカーチーム「ギラヴァンツ北九州」に関する研究や連携活動に取り組んでいます。2017年は、ギラヴァンツにとって、また北九州市にとって待望の新スタジアム「ミクニワールドスタジアム北九州」が供用開始となる年であるとともに、残念ながらJ2から降格してJ3という新たな舞台でギラヴァンツが戦う年となりました。

新スタジアムは、サッカーやラグビーの試合を開催するだけでなく、様々な用途で活用され、街ににぎわいをもたらすことが期待されています。様々な会議やイベントでの利用もその一つです。

これらのことを鑑み、地域戦略研究所が主催するトークイベントとして、2017年シーズンのギラヴァンツをサポート・市民がより一層楽しむため、ギラヴァンツのことを客観的かつ愛情を込めて鋭く観察している報道各社等の「ギラヴァンツ担当記者(ギラ番記者)」およびサッカー解説者の方々をお招きし、今シーズンの見どころ・課題の解説や、J3最終順位予想などを行っていただきました。

会場のミクニワールドスタジアム北九州1階の記者会見室には満員の150人の方々にお集まりいただきました。ありがとうございました。

なお、2月18日にラグビーの試合で供用開始されたミクニワールドスタジアム北九州について、報道各社が様々な特集企画を放送・報道する際、本研究所の南教授が解説を行いました。

〔南博教授〕



イベントの様子(写真提供:ギラヴァンツ北九州)



スタジアムの整備効果等に関する報道出演例
(左上: TNC テレビ西日本 右上: RKB 毎日放送
左下: FBS 福岡放送 右下: J:COM 北九州)

地域戦略研究所および所属教員の最近の主な活動記録

【2017年1月～3月】

■地域課題に関する研究、共同研究、受託研究での調査等（抜粋）

- 下関市におけるインバウンド政策のヒアリング調査（1/11）[宮下]
- 北九州市におけるインバウンド政策のヒアリング調査（2/21）[宮下]
- 関門地域におけるインバウンド等に関する市民意識調査（2/24）[宮下]
- 北九州空港旅客路線誘致基礎調査（2/28）[宮下・内田]
- 北九州市の奨学金返還支援制度に関する市民意識調査（3/13）[宮下]
- カンボジア・プノンペン&ベトナム・ハイフォンでの調査「中古建設機械・金属スクラップの市場調査及び商談」（3/12～18）[吉村]
- ミクニワールドスタジアム北九州でのトークイベント「ギラ番記者が読み解く2017シーズン」（3/4）[南] ※p.1ご参照
- ギラヴァンツ北九州と北九州スタジアムに関する市民意識調査（3/24-27）[南]
- 震災時における大学運営等に関するヒアリング調査等 [神戸、長岡、柏崎、八戸、石巻、熊本、玉名、名古屋など]（3月）[南]



女性のための就職応援講座での講演
「製造業で働きませんか？」 [吉村]

■講演等

- 副都心黒崎開発推進会議「地域づくりマネージャー養成塾」コメンテーター（1/14、2/4、2/25、3/11）[宮下]
- JICA 研修「持続的な都市開発のための都市経営」コース（1/31：JICA九州）[内田]
- 女性のための就職応援講座「製造業で働きませんか？」（2/15）[吉村]
- いちい会「製造業における女性活躍推進に向けて」（2/27）[吉村]
- 寄稿：『平成の大合併』の概要と中間評価『九州経済調査月報』2017年3月号 [宮下]

■国・地方自治体・経済界等の各種審議会・委員会（開催された主なものを抜粋）

- | | |
|--|---------------------------------------|
| ○九州経済産業局 中小企業・小規模事業者人材対策事業審査委員会（委員長）[柳井] | ○北九州市公共事業評価検討委員会（座長）[柳井] |
| ○北九州市水道事業検討委員会（座長）[柳井] | ○北九州市都市計画審議会（座長）[柳井] |
| ○北九州市都市計画審議会 [内田] | ○北九州市公共施設マネジメントモデルプロジェクト推進懇話会（座長）[内田] |
| ○北九州市環境首都総合交通戦略幹事会 [内田] | ○北九州市交通局外部CS利用促進会議 [内田] |
| ○中間市まち・ひと・しごと創生有識者会議（委員長）[内田] | ○中間市地域公共交通協議会 [内田] |
| ○直方市まち・ひと・しごと創生総合戦略検証委員会（会長）[内田] | ○宮若市総合計画審議会（会長）[内田] |
| ○芦屋町地方創生推進委員会（会長）[内田] | ○芦屋町地域公共交通協議会 [内田] |
| ○遠賀町産業推進委員会 [内田] | ○北部九州圏都市交通計画協議会専門部会（副委員長）[内田] |
| ○北九州市スポーツ推進審議会 [南] | ○北九州市大規模国際大会等誘致委員会検討会議 [南] |
| ○北九州市（仮称）平和資料館のあり方を考える懇話会（座長）[南] | ○荏田町財政健全化検討会議（座長代理）[南] |
| ○九州経済連合会行財政委員会企画部会 [南] | ○水巻町公共施設等総合管理計画審議会（会長）[宮下] |
| ○芦屋町公共施設等総合管理計画策定検討委員会（会長）[宮下] | ○岡垣町まち・ひと・しごと創生審議会（会長）[宮下] |

■報道

- FM KITAQ、2017年1月1日、『サンデー・アヴェニュー元旦スペシャル』「2017年の北九州市」[南]
- 西日本新聞、2017年1月4日、北九州面『「2017年市議選」課題に迫る 北九州空港」[宮下]
- 西日本新聞、2017年1月12日、北九州面「進め！ギラヴァンツ北九州 新本拠地3月オープン」[南]
- FM KITAQ、2017年1月13日、『FORZA KITAQ』[南]
- 毎日新聞、2017年1月19日、北九州面「展示内容や建設地 市が懇話会に提示 北九州「平和資料館」」[南]
- 西日本新聞、2017年1月19日、北九州面「平和資料館 4月めどに方向性 北九州市 有識者会議が初会合」[南]
- 読売新聞、2017年1月25日、北九州面「北九州市議選 課題の現場(3) 観光振興」[南]
- 朝日新聞、2017年1月28日、西部本社夕刊社会面「キャンプ地続々トライ 19年ラグビーW杯 九州・沖縄全県から応募」[南]
- FM KITAQ、2017年2月17日、『FORZA KITAQ』[南]
- TNC テレビ西日本、2017年2月20日、『もち浜ストア夕方版 みんなのニュース福岡』「期待高まる！北九州新スタジアム」[南]
- 毎日新聞、2017年2月11日、北九州面「輝け！ギラヴァンツ 次戦半額チケット 集客へあの手この手」[南]
- rkb 毎日放送、2017年2月21日、『今日感ニュース』「ギラヴァンツは年間16試合 新スタジアムの集客力は」[南]
- FBS 福岡放送、2017年2月27日、『めんたいプラス』「北九州の新スタジアム まちなか「にぎわい」づくりにも期待」[南]
- J:COM 北九州、2017年3月16日～31日、『ギラ☆Channel』「開幕直前！市民激励会」[南]
- 読売新聞、2017年3月24日、北九州面「Go ギラヴァンツ シーズンパス販売好調」[南]
- FM KITAQ、2017年3月24日、『FORZA KITAQ』[南]

地域戦略研究所 2016 年度研究成果等の御紹介

■地域課題研究【北九州地域の抱える様々な課題について調査研究し、政策提言等を実施】

本冊『地域課題研究』

- 文系女子大生の就業意識に関する調査研究～地元就職促進に向けて～
吉村英俊（本研究所）、林一夫（北九州経済研究所）
- 自治体の奨学金等制度に関する調査研究～北九州市の奨学金返還支援制度を中心として～
宮下量久（本研究所）
- 城跡および城下町を活かしたまちづくりに関する考察～城跡周辺エリアを対象とした計画の比較～
小林敏樹（本研究所）
- 公共空間の占用許可制度とエリアマネジメントに関する研究
内田晃（本研究所）

別冊『北九州における集客イベントの効果と展望（3）』

南博（本研究所）

- 【活動記録】「北九州市立大学地域戦略研究所ギラヴァンツ北九州アーカイブ企画展」開催記録
- 【活動記録】2017 ギラヴァンツ北九州市民激励会 第1部「ギラ番記者が読み解く2017 シーズン」開催記録
- 【調査データ】ギラヴァンツ北九州 2016 年スタジアム観戦者調査の集計データ
- 【調査データ】2017 年シーズン開幕直後のギラヴァンツ北九州および北九州スタジアムに対する市民意識調査の集計データ（速報）

※本研究の概要については、本ページ下欄でお示ししている「地域戦略研究所研究報告会」にて報告します。

■関門地域研究【関門活性化を主テーマに、本学と下関市立大学で設置する関門地域共同研究会で実施】

第Ⅰ部 関門地域におけるインバウンド

- 関門地域におけるインバウンド政策に関する調査研究：北九州空港・北九州港・下関港を事例として

宮下量久（本研究所）・内田晃（同）

第Ⅱ部 子どもの貧困に対する財政支援・教育保障

- 地方都市における子どもの貧困対策としての教育保障の展開 寺田千栄子（本研究所兼任）、坂本毅啓（同）、難波利光（下関市立大学）
- 那覇市における子どもの貧困対策に関する考察～国・県からの財政支援と地域的なサービス～ 難波利光（下関市立大学）

■受託研究（一部のみ抜粋） ※[]は担当教員

- 平成28年度女性活躍推進プログラム開発業務 [吉村]
- カンボジア・プノンペン都での産業人材育成支援事業計画策定に向けた基礎調査事業 [吉村]
- 2016 シーズン・Jリーグスタジアム観戦者調査業務 [南]
- 「北九州ポップカルチャーフェスティバル2016」における経済波及効果分析 [南]
- 北九州空港旅客路線誘致基礎調査業務 [宮下、内田]



北九州ポップカルチャーフェスティバル2016 来場者調査

■『地域戦略研究所 紀要』第1号【各教員(所員以外も含む。)それぞれの研究等に基づく論文】

- 九州・山口における熊本地震後の宿泊動向に関する影響 内田晃（本研究所）
- 地域指向型アートプロジェクトの比較分析と地域活性化効果 田代洋久（本研究所兼任）
- 生産スケジュールの今日的課題 野村利則（本学大学院社会システム研究科院生）・吉村英俊（本研究所）
- 関西文化学術研究都市の構想と建設（2・完）～関西文化学術研究都市における民間イニシアティブと産官学連携の歴史～ 石川敬之（本学地域共生教育センター）

【告知】 地域戦略研究所 研究報告会を開催します

本研究所が2016年度に取り組んだ地域課題研究の成果の一部について、地域の皆さまに報告する「研究報告会」を開催いたします。詳細につきましては本研究所 Web サイト（<http://www.kitakyu-u.ac.jp/iurps/>）に随時掲載いたしますのでご参照ください。

皆さまの御参加をお待ちしております。

■日時： 2017年5月19日（金）14:00～16:00

■会場： 西日本総合展示場新館3階 301、302 会議室

■報告内容（予定）：

14:05～「文系女子大生の就業意識に関する調査研究～地元就職促進に向けて～」 吉村英俊

14:30～「ギラヴァンツ北九州と北九州スタジアムに対する市民意識を踏まえた今後の課題」 南博

15:10～「城跡および城下町を活かしたまちづくりに関する考察～城跡周辺エリアを対象とした計画の比較～」 小林敏樹

15:35～「公共空間の占用許可制度とエリアマネジメントに関する研究」 内田晃

■お申し込み・お問い合わせ： 地域戦略研究所 事務室 メール chiikiken@kitakyu-u.ac.jp

「北九州・下関まなびとびあ」平成28年度事業報告会を開催（COC+事業）

本学が代表校となって展開している COC+事業（北九州・下関まなびとびあ）につきまして、平成28年度の事業推進状況等を報告し参加者間でその成果と課題を共有するとともに、今後の事業展開や本地域の地方創生などについて幅広く意見交換を行っていくことを目的とした事業報告会を開催しました。会場の北九州市立商工貿易会館 2F 多目的ホールには、企業、自治体、大学関係者を中心に、地域内外より約100名の御参加をいただきました。

本報告会は、「若者が定着し活躍する北九州・下関地域を実現するための地域人材育成とは？」を全体のテーマとしました。前半の事業報告・事例発表では、北九州・下関まなびとびあの実業推進状況について、本学の柳井副学長・地域戦略研究所長による事業の概略紹介のほか、各ワーキンググループからの報告、自治体や企業からの発表が行われました。後半のパネルディスカッションでは、「若者の定着に向けた今後の展望について本地域の産学官関係者と学生とが語り合う」をテーマに、活発な意見交換がなされました。

【開催概要】

日時：平成29年2月20日（月） 10:00～12:30 会場：北九州市立商工貿易会館 2F 多目的ホール

Program.1 事業報告／事例発表（敬称略）

- | | |
|---|------------------------------|
| 報告①「平成28年度COC+事業の取り組みの概略」 | 北九州市立大学 副学長・地域戦略研究所長 柳井雅人 |
| 報告②「本地域への定着に関する学生の意向及び業界マップ制作を通じた学生の地元企業理解」 | 北九州市立大学 地域戦略研究所 教授 内田晃 |
| 報告③「本地域への理解促進に関する教育プログラム」 | 北九州市立大学 地域戦略研究所 教授 南博 |
| 報告④「学生の地域定着に向けた産学官プログラムの推進状況」 | 北九州市立大学 地域戦略研究所 特任准教授 田中ひろみ |
| 報告⑤「高齢者QOLビジネス創出プロジェクトの推進状況」 | 九州歯科大学 歯学部口腔保健学科長 教授 秋房住郎 |
| 報告⑥「北九州市の地方創生への挑戦」 | 北九州市 企画調整局政策部長 中本成美 |
| 報告⑦「COC+事業の実施プログラムに参加した企業からの報告」 | 福岡ひびき信用金庫 総務人事部人事グループ調査役 原田仁 |

Program.2 パネルディスカッション「若者の定着に向けた今後の展望について本地域の産学官関係者と学生とが語り合う」

パネリスト（敬称略）：

- | | |
|-------------------------|-------------------------------|
| ・北九州市立大学 地域戦略研究所教授 内田晃 | ・梅光学院大学 キャリア支援センター長 田中紳一 |
| ・北九州市 企画調整局政策部長 中本成美 | ・福岡ひびき信用金庫 総務人事部人事グループ調査役 原田仁 |
| ・北九州市立大学 地域創生学群4年 馬場日夏梨 | ・九州工業大学 工学部3年 飯川裕基 |

ファシリテーター：COC+事業コーディネーター（北九州市立大学 地域戦略研究所 特任准教授） 田中ひろみ



北九州市立大学 地域戦略研究所 メンバー（専任・特任教員）（2017年4月1日現在）

	氏名	専門分野等
所長	柳井 雅人 副学長（経済学部教授）	経済地理学、企業立地論
専任所員 （五十音順）	内田 晃 教授 【副所長】	都市計画、都市設計、住宅計画
	片岡 寛之 准教授	都市解析、リノベーションまちづくり
	小林 敏樹 准教授	都市計画、まちづくり、エリアマネジメント
	深谷 裕 准教授	ソーシャルワーク、司法福祉、精神保健福祉
	南 博 教授	都市政策、地域活性化、スポーツまちづくり
特任教員	吉村 英俊 教授	地域産業政策、中小企業経営、アジアの産業人材育成
	田中 ひろみ 特任准教授	COC+事業関連全般、キャリア教育

※ 宮下量久准教授は2017年3月末で退職しました。